



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために  
SERVE TO CHANGE LIVES

2021-2022

第 27 回例会

RIテーマ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

SERVE TO CHANGE LIVES

クラブテーマ

心はひとつ One for all, all for one

「一人はみんなのために、みんなは一つの目的のために」

## 会 報

No. 1175

豊橋東ロータリークラブ

事務局：豊橋市花田町石塚 42 豊橋商工会議所内 TEL 0532-56-8566 FAX 0532-39-7520

会長：齊藤伸明、副会長：平野正博、幹事：水谷朱美、出席・会報委員長：坂牧博美

令和 4 年 3 月 23 日(水) 12:30~13:30

例会場：ホテルアークリッシュ豊橋 5F ザ・グレイスA

担当：会計

ロータリーソング「奉仕の理想」/「四つのテスト」：角園 清 さん

ゲスト なし

出席報告

会員総数	計算会員	出席免除者数	欠席	出席率	3月9日修正出席率	ビジター
52名	47名	7名	14名	70.21%	75.56%	0名

### 会長挨拶

平野 正博 副会長

例会はゴングから始まります。鳴らせるのは会長と副会長あとは会長経験者だけです。現会長と直近の会長経験者6名で会長選考委員会が構成されます。会長は副会長幹事経験者の中から、幹事は理事経験者の中から選ばれます。お互い意見を出し合い、必ず全員一致で推挙致します。新会長が自分の構想に見合った人事をし組閣が完了します。



### 本日のプログラム

#### 『成年後見制度の現状』

松下 泰三 会計

2000年4月より成年後見制度が施行開始。対象となる人は、認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等です。それを助ける人が後見人になります。制度の必要性は、書類に判子を押したらどうなるのか、その判断が出来ずトラブルを起こさないようにするためです。後見の申立手続きは、家庭裁判所に申立をします。



どんな人が申立をしているかと言えば、以外に本人からの申立が多いです。次に子や兄弟になります。申立の原因は、認知症が64%と一番多いです。主な申立の動機は、圧倒的に預貯金の管理が多いです。預貯金の管理がダントツに多いですが、個人的な推測ですが他の原因で申立のついでに預貯金の管理を取り入れているのではないかと思います。

後見人を申立をしても身内の人が後見人になることは少ない。身内以外で後見人になるのは、弁護士、司法書士、社会福祉士などになります。現在、専門職が選ばれることが多い。なぜなのか？これはハッキリと分かりませんが、後見人が財産を使い込

むなどが多発してきて専門職が選ばれることになってきたのだと思う。しかし、横領事件は専門職でも起こっている。弁護士、司法書士を増やせば事件が減るかと言えば、そうではありません。

横領事件を減らすための手立てとして、最近、裁判所は、1200万円以上の流動資産があるとその大部分を解約させて信託銀行に信託させていただきます。私は、この手立てに疑問を持っています。本人が作り上げてきた財産は、本人の人生を示していると思う。その人が作り上げてきた財産を裁判所が解約させて信託銀行に預けることは、その人の人生を崩しているのではないかと思います。

この時、フッと思い出しました。悪徳商人(信託銀行)が悪代官(裁判所)に賄賂を送って密談しているようなもので、後見信託というものを導入したらどうだろう？と信託銀行が裁判所に言っているのではないかと。「越後屋(信託銀行)、おぬしも悪よのう」「いえいえ、お代官様(裁判所)ほどでは・・・」と、連想してしまいました。ということでこの制度は、おかしいのではないかと思います。

### 5分間スピーチ

中野 亘 さん

3.11の話をしたいと思います。その日、東京に会合があり13:00に会場入りをしました。なぜだか胸騒ぎがあり、14:40分の新幹線で早めに帰りたいと申し出ました。今でも忘れない14:46分、新幹線がガーと止まり、窓の外を見ると津波が来るのが見えた。東南海地震も来る来ると言われています。備えあれば憂いなしで準備はしておいてください。



原稿：鈴木 健嗣 さん／写真：坂牧 博美 さん